

小 論 文

この春に高校に入学したばかりの高校生にスマートフォン（以下、スマホ）を持たせた保護者と、実際にスマホを手にした高校生の投稿（朝日新聞 2022 年 9 月 14 日）が以下の通りである。

【保護者の投稿（兵庫県 44 歳）】

学習アプリなど利点も多くありますが、私（親）からの電話もメールも無視し、専らゲームにはまっている息子にとって今のところ害しかありません。本人がいかに意志を強く持ち、計画性を持って時間管理できるかが問われていると感じます。

しかし学校や塾からの連絡はアプリや LINE で、スマホを持っていることが前提になっています。また持っていないことを「可哀想」とみる周囲の視線も強く感じます。「皆持っているから」という理由でスマホを買い与えたことには、後悔しかありません。

【高校生の投稿（千葉県 15 歳）】

学習アプリを積極的にインストールして活用する方法を实践。具体的には英語学習アプリと勉強時間記録タイマーだ。どちらも勉強をゲーム感覚でできる。タイマーで普段の勉強を能率的に行い、その合間に英語を学ぶサイクルができるようになった。努力の結果がアプリで可視化されることもモチベーションになった。

最近、様々なアプリの使用時間の内訳を見ると、学習アプリにかかる時間がスマホを使い始めた 3 月に比べて大きく増えた。

以上を踏まえ、スマホの持つメリット、デメリットに言及した上で、あなた自身の経験を交えながら、日々の生活や学びの中で、スマホをどのように活用していくことが大切だと考えますか。はじめの段落で自分の主張を述べ、600 字程度でまとめなさい。